

リナリア

花レシピ

管理と楽しみ方

27

<リナリアの特徴>

- ゴマハノグサ科に属し、ヒメキンギョソウとも呼ばれます。その名の通り、キンギョソウを何周りか小さくしたような姿をしています。
- 花茎に金魚がたくさん群れているように花が咲きます。キンギョソウに比べて繊細な印象です。
- 花色は赤、ピンク、白など多彩。透明感の爽やかな質感が魅力です。
- 1年生の品種と多年生の品種があります。

<楽しみ方のポイント>

- 良い苗の選び方…。新しいつぼみがたくさんあり、病害虫におかされていないもの。間延びしていない堅く締まったもの。
- 植付け場所…。日当たりを好みますが、暑さは苦手。風通しの良い、水はけの良い土地を選んで植えましょう。また、多年生の場合は冬期に霜が当たらないようにしましょう。
- 水やり…。乾燥に強い花ですが、加湿には弱いため水のやり過ぎには注意。コンテナ等の場合、表面の土が乾いてからやるようにしましょう。
- 肥料…。開花期間に薄い液肥を与えるようにしましょう。
- 株の管理…。花が終わった後、梅雨の頃に切り戻すとわき芽が出て再び楽しめるでしょう。夏期には涼しい場所で管理しましょう。

<得する豆知識>

- 花言葉は「私の恋を知ってください」
- 名前の由来は、ギリシャ語で「亜麻」を意味する「Linon」から。葉が似ていることから付けられたようです。亜麻科の植物繊維が原料の織物「リネン」と名前が似ているのはそのため。

